

# 平成25年3月期 決算説明会

 OKUMURA CORPORATION

平成25年5月15日開催

## 決算説明会の内容

- 1 挨拶  
代表取締役社長 奥村 太加典
- 2 決算及び業績予想の概要説明  
代表取締役専務執行役員  
管理本部長 平子 高育
- 3 決算及び業績予想の詳細説明  
管理本部経理部長 田中 敦史



# 挨拶

代表取締役社長 奥村 太加典

 **OKUMURA CORPORATION**

# 決算及び業績予想の概要説明

代表取締役専務執行役員  
管理本部長 平子 高育

 **OKUMURA CORPORATION**

## 連結決算の概要

(単位：百万円)

	24/3期	25/3期		
	実績	予想	実績	増減
売上高	179,284	182,000	196,554	14,554
営業利益	▲3,939	900	1,339	439
経常利益	▲2,828	2,000	3,563	1,563
当期純利益	▲2,958	1,300	2,683	1,383



 OKUMURA CORPORATION

### 《主なポイント》

- ・ **売上高は予想より14,554百万円増加**  
⇒ 手持工事の進捗率が想定を上回る
- ・ **営業利益は予想より439百万円増加**  
⇒ 建築の利益率が悪化したものの、土木と不動産事業等の利益率が好転
- ・ **経常利益は予想より1,563百万円増加**  
⇒ 営業外収益に貸倒引当金戻入額521百万円、為替差益393百万円を計上
- ・ **当期純利益は予想より1,383百万円増加**  
⇒ 投資有価証券評価損・関係会社株式評価損が合わせて600百万円から323百万円に減少、特定工事損失406百万円を計上



 OKUMURA CORPORATION

＜参考＞ 受注高（個別）

（単位：百万円）

	24/3期	25/3期		
	実績	予想	実績	前期比
<b>土 木</b>	<b>48,661</b>	<b>65,000</b>	<b>69,074</b>	<b>42.0%</b>
官公庁	33,691	55,000	61,677	83.1%
民間	(3,748)		(633)	(▲83.1%)
民間	14,969	10,000	7,397	▲50.6%
<b>建 築</b>	<b>91,378</b>	<b>120,000</b>	<b>104,947</b>	<b>14.8%</b>
官公庁	18,564	40,000	40,456	117.9%
民間	72,813	80,000	64,490	▲11.4%
	(-)		(1,740)	(-%)
<b>合 計</b>	<b>140,039</b>	<b>185,000</b>	<b>174,021</b>	<b>24.3%</b>
	(3,748)		(2,374)	(▲36.6%)

※（）内書は、海外における受注高（個別）



 OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

・ **土木は予想より40億円増加**

⇒ 新名神高速道路東畦野トンネル、葛尾村除染等工事など大型工事を受注し官公庁工事は66億円増加、上関原子力発電所関連の工事の契約解除等により民間工事は26億円減少

・ **建築は予想より150億円減少**

⇒ 杉並清掃工場建替工事等を受注し官公庁工事は4億円増加、選別受注の徹底により民間工事は155億円減少

・ **土木、建築ともに大型工事の受注等があり、前期よりそれぞれ42.0%、14.8%増加**



 OKUMURA CORPORATION

## 連結業績予想の概要

(単位：百万円)

	25/3期	26/3期		
	実績	予想	前期比	中期3ヵ年 計画目標 (28/3期)
売上高	196,554	182,400	▲7.2%	192,500
営業利益	1,339	1,200	▲10.4%	3,300
経常利益	3,563	1,900	▲46.7%	3,800
当期純利益	2,683	1,600	▲40.4%	—



OKUMURA CORPORATION

### 《主なポイント》

- ・売上高は減少するが、完成工事総利益率が前期の5.5%から6.6%に改善し、前期並の営業利益を計上する見込み
- ・手持工事については、外注労務費の高騰や円安等による資材価格の高騰等の懸念材料を織り込んでおり、今後受注する工事についても、この影響を勘案して、選別受注を徹底することで予想を上回る数値の達成を目指す



OKUMURA CORPORATION

＜参考＞ 受注高予想（個別）

（単位：百万円）

	25/3期	26/3期	
	実績	予想	前期比
土 木	69,074	64,000	▲7.3%
官公庁	61,677	49,000	▲20.6%
民間	7,397	15,000	102.8%
建 築	104,947	120,000	14.3%
官公庁	40,456	25,000	▲38.2%
民間	64,490	95,000	47.3%
合 計	174,021	184,000	5.7%



《主なポイント》

（土木）

- ・ 前期に大型工事を受注した反動で、前期比50億円減と見込んでいるが、官公庁工事は順調に発注されることが見込まれ、目標を上回るよう受注活動に取り組む

（建築）

- ・ 民間工事の受注を増やし、前期比150億円増と見込んでいるが、採算重視の姿勢を崩さず、慎重に受注活動に取り組む



# 決算及び業績予想の詳細説明

管理本部経理部長 田中 敦史

 OKUMURA CORPORATION

平成25年3月期 決算説明会

## 連結決算の詳細

- ◇ 連結貸借対照表
  - ・ 資産、負債、純資産
  - ・ 個別貸借対照表との比較
- ◆ 連結損益計算書
  - ・ 売上高、売上総利益、一般管理費、営業外収支  
特別損益、営業利益、経常利益、当期純利益
  - ・ 個別損益計算書との比較
- ◇ 連結キャッシュ・フロー計算書

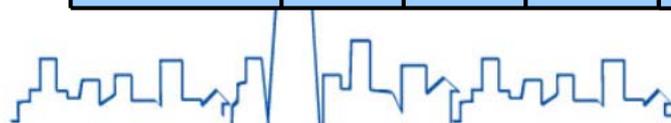


 OKUMURA CORPORATION

◇連結貸借対照表

(単位：百万円)

	24/3期	25/3期	増減		24/3期	25/3期	増減
	実績	実績			実績	実績	
<b>流動資産</b>	145,178	141,696	▲3,482	<b>流動負債</b>	95,085	95,423	338
現金預金	16,624	13,448	▲3,176	短期借入金	11,160	16,416	5,255
受手・完工未収等	88,491	98,240	9,748	未成工事受入金	17,830	9,145	▲8,684
有価証券	9,999	15,000	5,000	工事損失引当金	4,360	1,856	▲2,503
未成工事支出金	21,228	8,484	▲12,743	<b>固定負債</b>	10,056	16,686	6,630
<b>固定資産</b>	71,677	92,337	20,660	長期借入金	154	4,128	3,974
<b>有形固定資産</b>	28,234	35,839	7,605	繰延税金負債	6,150	10,333	4,183
無形固定資産	285	284	▲1	<b>負債合計</b>	105,141	112,110	6,968
投資その他の資産	43,156	56,213	13,057	<b>純資産</b>	111,714	121,923	10,209
投資有価証券	42,357	55,591	13,234	利益剰余金	69,250	70,136	886
<b>資産合計</b>	216,856	234,033	17,177	その他有価証券 評価差額金	9,655	18,987	9,331
				<b>負債純資産合計</b>	216,856	234,033	17,177



《主な増減理由》

『有形固定資産』

- ・ 賃貸不動産3件を約79億円で購入

『投資有価証券』

- ・ 株価の上昇による含み益の増加 135億円 (139億円⇒274億円)

『短期借入金』 『長期借入金』

- ・ 営業政策上の借入れによる増加 4月に短期借入金80億円を返済

『自己資本比率』

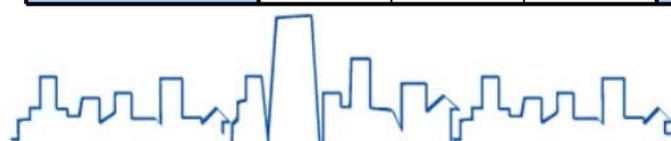
- ・ 資産合計、純資産ともに増加 自己資本比率 (51.5%⇒52.1%)



《個別貸借対照表との比較》

(単位：百万円)

	25/3期		差額		25/3期		差額
	連結	個別			連結	個別	
流動資産	141,696	140,272	1,423	流動負債	95,423	94,020	1,403
固定資産	92,337	89,850	2,487	固定負債	16,686	16,628	58
				負債合計	112,110	110,648	1,461
				純資産	121,923	119,474	2,449
資産合計	234,033	230,123	3,910	負債純資産合計	234,033	230,123	3,910



OKUMURA CORPORATION

『連結子会社の個別の財政状況』

	奥村機械製作	太平不動産
・ 資産合計	4,413百万円	5,755百万円
・ 純資産	2,112百万円	625百万円

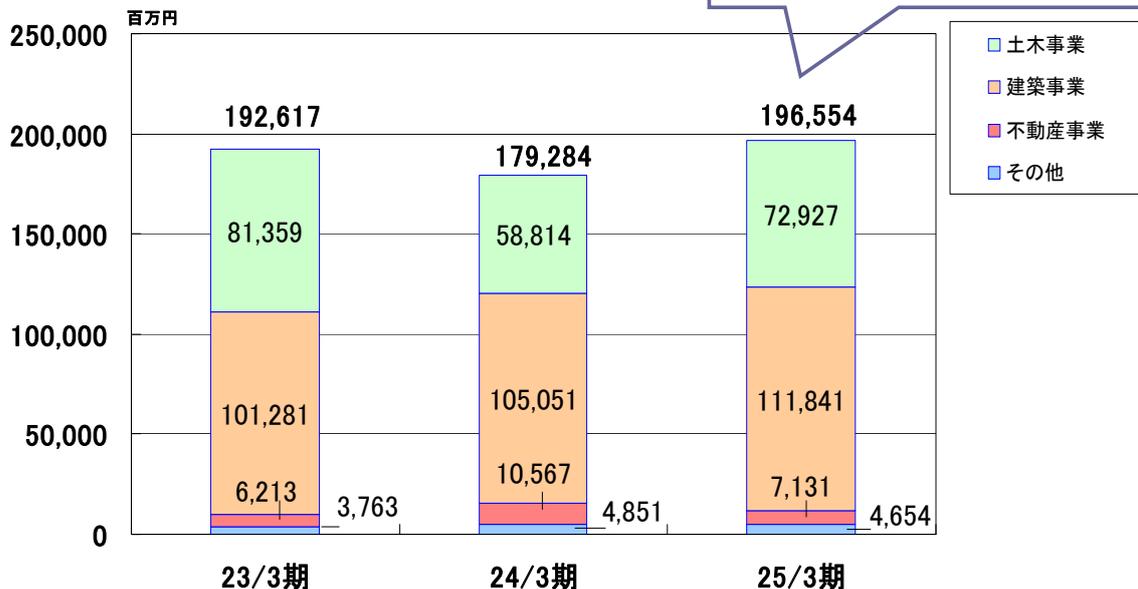


OKUMURA CORPORATION

◆連結損益計算書

～売上高～

《建設事業》  
 完成工事高の前期比  
 土木 +14,112百万円 (+24.0%)  
 建築 + 6,790百万円 (+ 6.5%)  
 合計 +20,903百万円 (+12.8%)



《売上高の主なポイント》

建設事業

・ 工事完成基準適用工事の売上高

	24/3期	25/3期	増減
土木	13,576百万円	15,665百万円	2,088百万円
建築	10,436百万円	7,691百万円	▲2,744百万円
計	24,012百万円	23,357百万円	▲655百万円

不動産事業

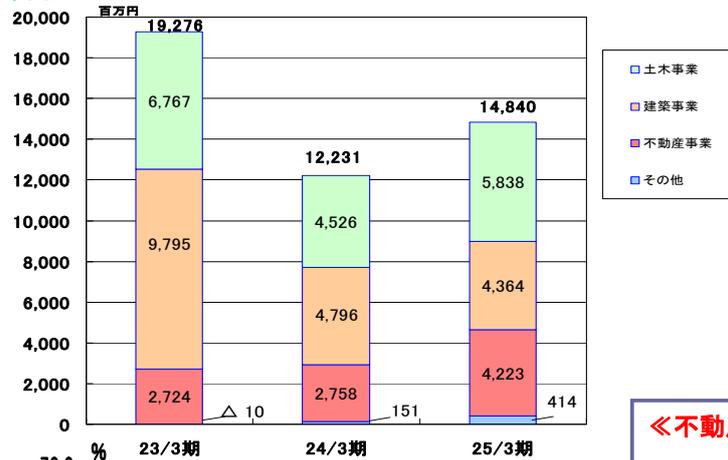
・ 売上高内訳

	24/3期	25/3期	増減
販売	7,310百万円	3,638百万円	▲3,671百万円
賃貸他	3,256百万円	3,492百万円	235百万円
計	10,567百万円	7,131百万円	▲3,436百万円

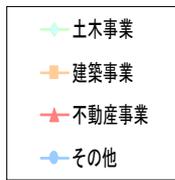


～売上総利益～

《売上総利益額》

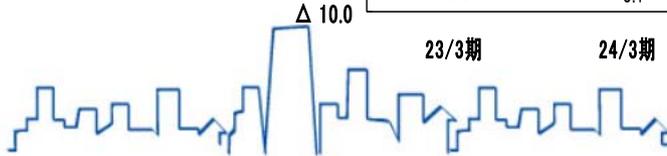


《売上総利益率》



《不動産事業》

	(単位：百万円)		
	24/3	25/3	増減
販売	402 (5.5%)	1,557 (42.8%)	1,155
賃貸他	2,356 (72.3%)	2,665 (76.3%)	309
計	2,758 (26.1%)	4,223 (59.2%)	1,465



《売上総利益の主なポイント》

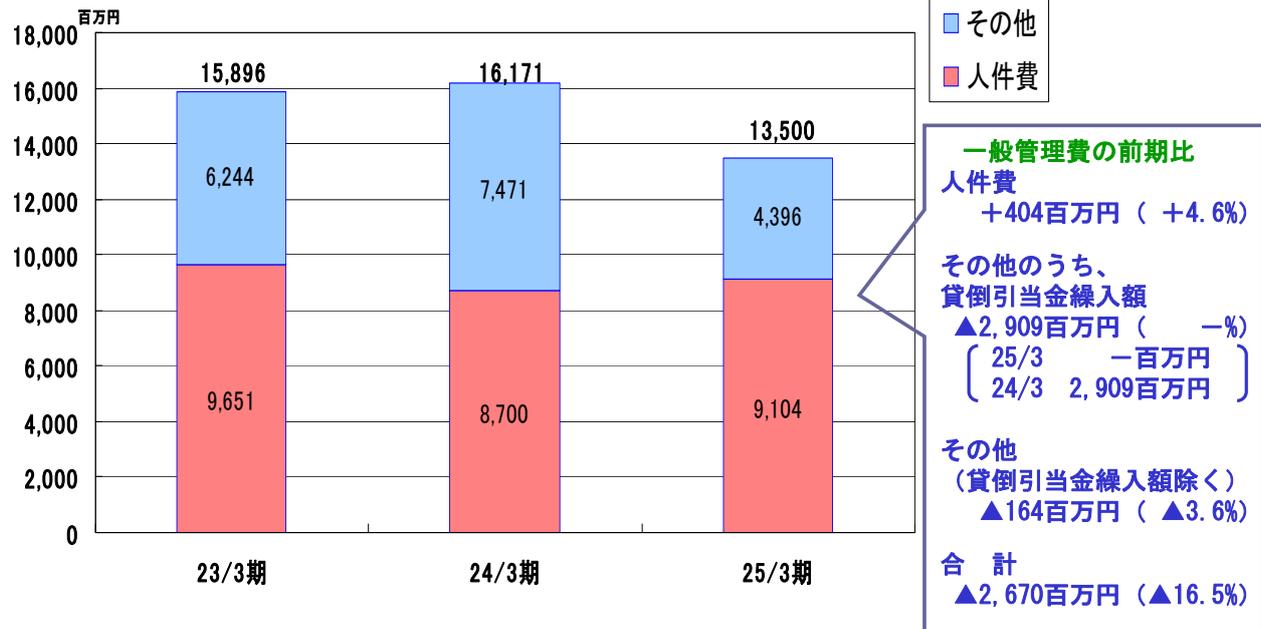
建設事業

- ・ 土木は、全般に工事損益の改善を図ることができたため、利益率が改善
- ・ 建築は、首都圏における外注労務費の高騰の影響が前期から続いたほか、全般に採算の良い工事が少なかったため、利益率が悪化
- ・ 工事損失引当金
  - 土木 ⇒ 1,633百万円減少 (2,469百万円⇒ 835百万円)
    - 工事完成によるもの ▲1,802百万円
    - 引当不足によるもの +168百万円
  - 建築 ⇒ 870百万円減少 (1,890百万円⇒1,020百万円)
    - 工事完成によるもの ▲1,564百万円
    - 引当不足によるもの +694百万円



平成25年3月期 決算説明会

～一般管理費～



平成25年3月期 決算説明会

～営業外収支～

(単位：百万円)

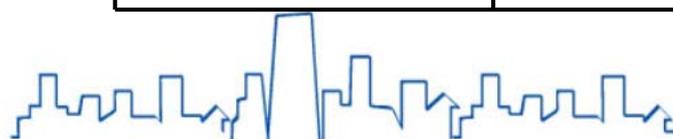
	24/3期	25/3期	
	実績	実績	増減
営業外収益	1,450	2,473	1,023
貸倒引当金戻入額	—	521	521
為替差益	—	393	393
営業外費用	339	249	▲89
為替差損	121	—	▲121
営業外収支	1,111	2,224	1,113
金融収支	775	851	76



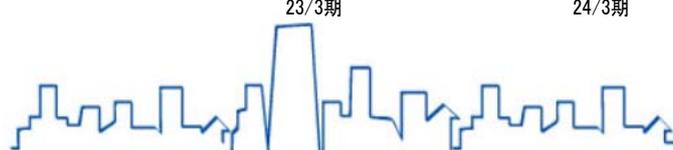
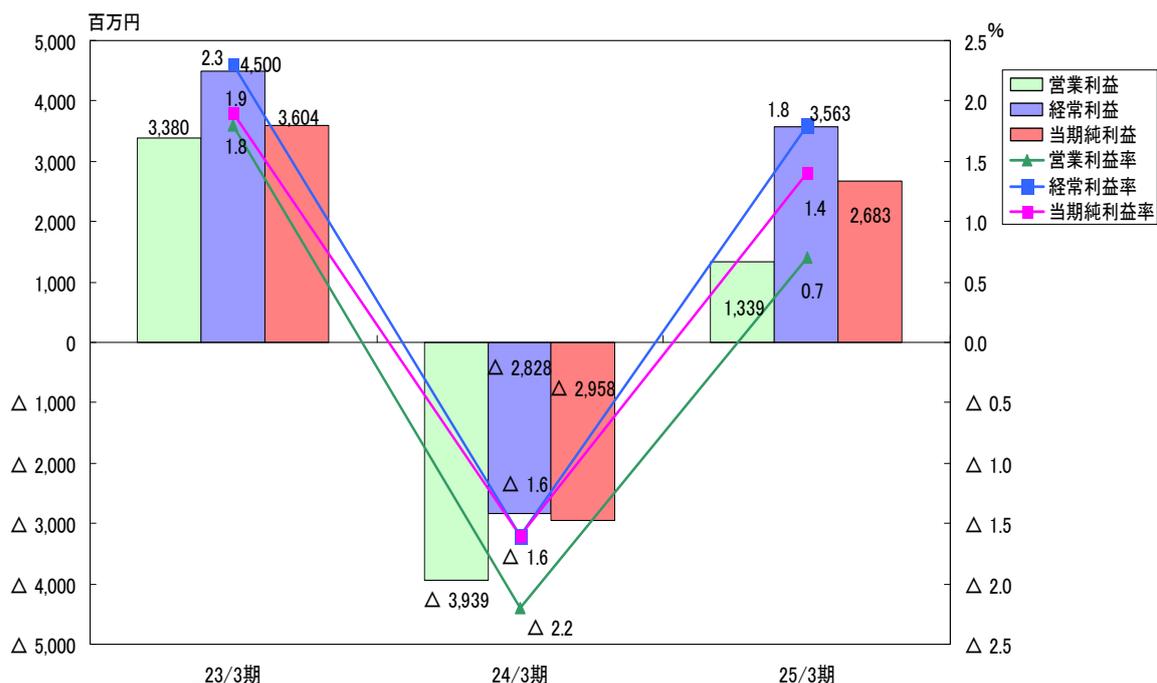
～特別損益～

(単位：百万円)

	24/3期	25/3期	
	実績	実績	増減
<b>特別利益</b>	7	7	▲0
固定資産売却益	7	5	▲2
<b>特別損失</b>	<b>354</b>	<b>734</b>	<b>380</b>
減損損失	180	—	▲180
投資有価証券評価損	112	219	107
関係会社株式評価損	—	103	103
特定工事損失	—	406	406



～営業利益、経常利益及び当期純利益～



《個別損益計算書  
との比較》

	25/3期				
	連結		個別		差額
売上高	196,554	100%	192,941	100%	3,613
建設事業	184,768		184,959		▲190
不動産事業等	11,785		7,982		3,803
売上総利益	14,840	7.6%	14,177	7.3%	662
建設事業	10,202	5.5%	10,165	5.5%	36
不動産事業等	4,637	39.4%	4,012	50.3%	625
一般管理費	13,500	6.9%	13,162	6.8%	338
営業利益	1,339	0.7%	1,015	0.5%	324
営業外収益	2,473	1.2%	2,616	1.4%	▲142
営業外費用	249	0.1%	249	0.1%	0
経常利益	3,563	1.8%	3,382	1.8%	181
特別利益	7	0.0%	7	0.0%	—
特別損失	734	0.4%	734	0.4%	0
税金等調整前当期純利益	2,836	1.4%	2,654	1.4%	181
法人税等	152	0.0	114	0.1%	38
当期純利益	2,683	1.4%	2,540	1.3%	143



『連結子会社の個別の概況』

	奥村機械製作	太平不動産
・ 売上高	4,453百万円	441百万円
・ 営業利益	35百万円	252百万円
・ 経常利益	75百万円	171百万円
・ 当期純利益	67百万円	141百万円



◇連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	23/3期	24/3期	25/3期	
	実績	実績	実績	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,495	▲714	2,773	3,487
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲733	▲7,494	▲6,386	1,107
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲809	▲1,976	7,378	9,355
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲63	▲15	58	73
<b>増減額</b>	6,889	▲10,200	3,823	14,023
現金及び現金同等物の期首残高	27,831	34,720	24,520	▲10,200
<b>現金及び現金同等物の 当期末残高</b>	34,720	24,520	28,343	3,823



《主なポイント》

- ・ 営業活動によるキャッシュ・フローは、当期純利益の計上や未成工事支出金の減少等により黒字
- ・ 投資活動によるキャッシュ・フローは、賃貸不動産の購入等により赤字
- ・ 財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増加等により黒字



◇主な完成工事



《台北地下鉄空港線CU02A工事》 台湾 桃園縣



 **OKUMURA CORPORATION**

◇主な完成工事



《尚綱学園九品寺キャンパス再開発事業》 熊本県熊本市



 **OKUMURA CORPORATION**

## 連結業績予想の詳細

### ◇26/3期 連結業績予想

(単位：百万円)

	25/3期		26/3期		
	実績		予想		増減
<b>売上高</b>	196,554	100%	182,400	100%	▲14,154
土木	72,927		67,000		▲5,927
建築	111,841		106,000		▲5,841
建設事業計	184,768		173,000		▲11,768
不動産事業等	11,785		9,400		▲2,385
<b>売上総利益</b>	14,840	7.6%	14,900	8.2%	60
土木	5,838	8.0%	5,700	8.5%	▲138
建築	4,364	3.9%	5,800	5.5%	1,436
建設事業計	10,202	5.5%	11,500	6.6%	1,298
不動産事業等	4,637	39.4%	3,400	36.2%	▲1,237
一般管理費	13,500	6.9%	13,700	7.5%	200
<b>営業利益</b>	1,339	0.7%	1,200	0.7%	▲139

#### 《建設事業》

工事完成基準適用工事の売上高

土木	3,000百万円
建築	9,700百万円
合計	12,700百万円

#### 《不動産事業等》

(単位：百万円)

	売上高	売上総利益
販売		
26/3	880	290(33.0%)
25/3	3,638	1,557(42.8%)
賃貸他		
26/3	3,820	2,740(71.7%)
25/3	3,492	2,665(76.3%)
計		
26/3	4,700	3,030(64.5%)
25/3	7,131	4,223(59.2%)
その他		
26/3	4,700	370(7.9%)
25/3	4,654	414(8.9%)
計		
26/3	9,400	3,400(36.2%)
25/3	11,785	4,637(39.4%)

#### 《一般管理費》

(単位：百万円)

	25/3	26/3	増減
人件費	9,104	9,100	▲4

OKUMURA CORPORATION

### 《26/3期 連結業績予想続き》

(単位：百万円)

	25/3期		26/3期		
	実績		予想		増減
営業外収益	2,473	1.2%	1,000	0.5%	▲1,473
営業外費用	249	0.1%	300	0.2%	51
<b>経常利益</b>	3,563	1.8%	1,900	1.0%	▲1,663
特別利益	7	0.0%	—	—%	▲7
特別損失	734	0.4%	200	0.1%	▲534
税金等調整前当期純利益	2,836	1.4%	1,700	0.9%	▲1,136
法人税等	152	0.0%	100	0.0%	▲52
<b>当期純利益</b>	2,683	1.4%	1,600	0.9%	▲1,083

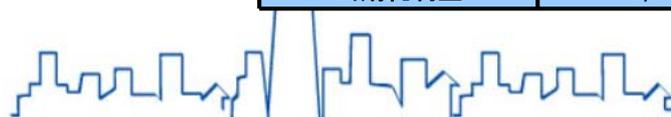
#### 《特別損益》

固定資産除却損を200百万円見込む

OKUMURA CORPORATION

《個別業績予想  
との比較》

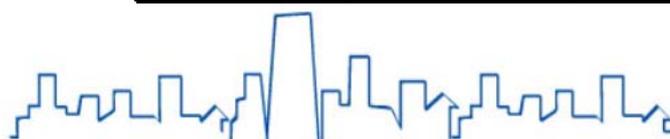
	26/3期				差額
	連結		個別		
<b>売上高</b>	182,400	100%	178,400	100%	4,000
建設事業	173,000		173,000		—
不動産事業等	9,400		5,400		4,000
<b>売上総利益</b>	14,900	8.2%	14,300	8.0%	600
建設事業	11,500	6.6%	11,500	6.6%	—
不動産事業等	3,400	36.2%	2,800	51.9%	600
一般管理費	13,700	7.5%	13,300	7.4%	400
<b>営業利益</b>	1,200	0.7%	1,000	0.6%	200
営業外収益	1,000	0.5%	1,200	0.7%	▲200
営業外費用	300	0.2%	300	0.2%	—
<b>経常利益</b>	1,900	1.0%	1,900	1.1%	—
特別利益	—	—%	—	—%	—
特別損失	200	0.1%	200	0.1%	—
<b>税金等調整前当期純利益</b>	1,700	0.9%	1,700	1.0%	—
法人税等	100	0.0%	100	0.1%	—
<b>当期純利益</b>	1,600	0.9%	1,600	0.9%	—



◇25/9期 連結業績予想

(単位：百万円)

	24/9期		25/9期		
	実績		予想		増減
売上高	82,696	100%	91,200	100%	8,504
土 木	28,156		36,000		7,844
建 築	48,810		51,000		2,190
建設事業計	76,966		87,000		10,034
不動産事業等	5,729		4,200		▲1,529
売上総利益	5,164	6.2%	6,900	7.6%	1,736
土 木	704	2.5%	2,800	7.8%	2,096
建 築	2,351	4.8%	2,500	4.9%	149
建設事業計	3,055	4.0%	5,300	6.1%	2,245
不動産事業等	2,108	36.8%	1,600	38.1%	▲508
一般管理費	6,489	7.8%	6,800	7.5%	311
営業利益	▲1,325	▲1.6%	100	0.1%	1,425



OKUMURA CORPORATION

《25/9期 連結業績予想続き》

(単位：百万円)

	24/9期		25/9期		
	実績		予想		増減
営業外収益	2,660	3.2%	800	0.9%	▲1,860
営業外費用	314	0.4%	100	0.1%	▲214
経常利益	1,020	1.2%	800	0.9%	▲220
特別利益	0	0.0%	—	—%	▲0
特別損失	590	0.7%	50	0.1%	▲540
税金等調整前 四半期純利益	430	0.5%	750	0.8%	320
法人税等	94	0.1%	100	0.1%	6
四半期純利益	336	0.4%	650	0.7%	314



OKUMURA CORPORATION

《個別業績予想  
との比較》

	25/9期				差額
	連結		個別		
<b>売上高</b>	<b>91,200</b>	<b>100%</b>	<b>89,600</b>	<b>100%</b>	<b>1,600</b>
建設事業	87,000		87,000		—
不動産事業等	4,200		2,600		1,600
<b>売上総利益</b>	<b>6,900</b>	<b>7.6%</b>	<b>6,700</b>	<b>7.5%</b>	<b>200</b>
建設事業	5,300	6.1%	5,300	6.1%	—
不動産事業等	1,600	38.1%	1,400	53.8%	200
一般管理費	6,800	7.5%	6,600	7.4%	200
<b>営業利益</b>	<b>100</b>	<b>0.1%</b>	<b>100</b>	<b>0.1%</b>	<b>—</b>
営業外収益	800	0.9%	1,000	1.1%	▲200
営業外費用	100	0.1%	100	0.1%	—
<b>経常利益</b>	<b>800</b>	<b>0.9%</b>	<b>1,000</b>	<b>1.1%</b>	<b>▲200</b>
特別利益	—	—%	—	—%	—
特別損失	50	0.1%	50	0.0%	—
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>750</b>	<b>0.8%</b>	<b>950</b>	<b>1.1%</b>	<b>▲200</b>
法人税等	100	0.1%	50	0.1%	50
<b>四半期純利益</b>	<b>650</b>	<b>0.7%</b>	<b>900</b>	<b>1.0%</b>	<b>▲250</b>



 **OKUMURA CORPORATION**

平成25年3月期 決算説明会

～ END ～



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

